



2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月8日

東

上場会社名 ビジネスエンジニアリング株式会社 上場取引所
コード番号 4828 URL <https://www.b-en-g.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 羽田 雅一
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 経営統括本部長 (氏名) 別納 成明 (TEL) 03-3510-1600
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	6,039	19.8	1,728	48.0	1,750	48.0	1,371	70.8
2025年3月期第1四半期	5,042	7.2	1,167	16.7	1,183	17.0	803	17.3

(注) 包括利益 2026年3月期第1四半期 1,182百万円(40.0%) 2025年3月期第1四半期 844百万円(10.0%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	114.54	—
2025年3月期第1四半期	67.07	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	19,384	13,870	71.6
2025年3月期	18,451	13,384	72.5

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 13,870百万円 2025年3月期 13,384百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	42.00	—	58.00	100.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)	—	78.00		78.00	156.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,800	16.9	3,000	24.1	3,000	23.4	2,200	32.7	183.73
通期	22,000	5.9	5,200	11.2	5,200	11.1	3,700	11.1	308.99

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2026年3月期1Q	12,000,000株	2025年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	25,668株	2025年3月期	25,668株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2026年3月期1Q	11,974,332株	2025年3月期1Q	11,974,356株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数 (四半期累計) については、役員向け株式交付信託の保有する当社株式を控除対象の自己株式に含めて算定しております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその達成を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。上記予想に関連する事項につきましては、添付資料3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(収益認識関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、一部に弱めの動きがみられたものの、企業収益は改善傾向にあり、業況感は良好な水準を維持するもとで、景気は緩やかに回復しています。

情報サービス産業におきましては、顧客のデジタル変革（DX）に対する投資意欲は底堅く、製造業の情報化投資は堅調に推移しました。

このような経営環境において、当社グループは、2026年度を最終年度とする6ヵ年の経営計画「経営Vision 2026 改訂版」ならびに2030年度に目指す姿および目標である成長戦略「BE 2030」のもと、主要顧客である製造業のビジネス環境の変化に、当社グループの強みを活かした製品・サービスで支援すべく、製造業のDX推進やグローバル展開等の経営課題解決に取り組むとともに、サステナビリティへの貢献にも取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間の業績は次のとおりです。

受注高および売上高につきましては、堅調な情報化投資のもとで、ソリューション事業の大幅な受注・売上増加とプロダクト事業のライセンス販売増加等により、受注高6,164百万円（前年同期比31.9%増）、売上高6,039百万円（前年同期比19.8%増）となり、ともに過去最高を更新いたしました。また、ライセンス販売が堅調に推移し、mcframeライセンス売上高は1,421百万円（前年同期比7.7%増）となり、過去最高を連続更新いたしました。利益面につきましては、売上高増加による利益増に加え、ソリューション事業においてプロジェクトの採算性が向上したことなどから、営業利益1,728百万円（前年同期比48.0%増）、経常利益1,750百万円（前年同期比48.0%増）となりました。また、特別利益として投資有価証券売却益を計上したこと等により、親会社株主に帰属する四半期純利益1,371百万円（前年同期比70.8%増）となりました。各々4期連続で過去最高益を更新いたしました。

セグメント別の業績は次のとおりです。

①ソリューション事業

他社開発ERPパッケージ製品をベースとしたコンサルティング、システム構築等を主に行う事業です。顧客の課題解決に貢献する複合型ソリューションの提供を推進し、顧客ニーズを踏まえた積極的な提案活動に努めました。当セグメントの受注高は4,212百万円（前年同期比51.8%増）、売上高は3,991百万円（前年同期比25.9%増）となり、堅調な情報化投資のもと、受注高・売上高ともに大幅に増加しました。セグメント利益は、売上高増加による利益増およびプロジェクトの採算性向上により1,294百万円（前年同期比62.5%増）となりました。

②プロダクト事業

自社開発ERPパッケージ「mcframe」シリーズ製品をビジネスパートナーを通じて販売するとともに、同製品をベースとしたコンサルティング、システム構築等を行う事業です。引き続き、顧客・ビジネスパートナーとの関係強化を図りライセンス販売に注力するとともに、継続的なブランド力の強化に取り組んだことにより、ライセンス販売は堅調に推移いたしました。当セグメントの受注高は1,904百万円（前年同期比8.6%増）、売上高は1,953百万円（前年同期比12.9%増）、セグメント利益は757百万円（前年同期比3.9%増）となりました。

③システムサポート事業

顧客に導入したシステムの運用・保守を主に、これらを通じた提案・追加開発等を行う事業であり、子会社のビジネスシステムサービス株式会社が展開しています。引き続き、顧客システムのライフサイクルサポートの充実に努めました。当セグメントの受注高は46百万円（前年同期比67.9%減）、売上高は95百万円（前年同期比33.4%減）、セグメント利益は138百万円（前年同期比7.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産の部)

流動資産につきましては、現金及び預金の増加、受取手形、売掛金及び契約資産の増加等により、前連結会計年度末と比較して1,246百万円増加し、15,582百万円となりました。なお、当第1四半期連結会計期間末の総資産に占める流動資産の比率は80.4%であります。

固定資産につきましては、投資有価証券の売却による投資有価証券の減少、無形固定資産の取得が無形固定資産の減価償却額を上回ったこと等により、前連結会計年度末と比較して313百万円減少し、3,801百万円となりました。

これらの結果、資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、前連結会計年度末と比較して932百万円増加し、19,384百万円となりました。

(負債の部)

負債の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、賞与引当金の減少、前受金の増加、支払手形及び買掛金の増加等により、前連結会計年度末と比較して446百万円増加し、5,513百万円となりました。

(純資産の部)

純資産の部の当第1四半期連結会計期間末残高は、親会社株主に帰属する四半期純利益を計上したことによる増加、剰余金の配当による減少等により、前連結会計年度末と比較して486百万円増加し、13,870百万円となりました。

以上の結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は、前連結会計年度末と比較して0.9ポイント減少し71.6%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績を踏まえ、2025年5月13日公表の第2四半期（中間期）の業績予想を上方修正いたしました。

通期業績予想につきましては、2025年5月13日公表の前回業績予想から変更しておりません。

詳細につきましては、本日別途開示の「2026年3月期 第2四半期（中間期）業績予想の修正（上方修正）に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,347,420	9,933,676
受取手形、売掛金及び契約資産	4,277,387	4,508,734
仕掛品	20,887	13,570
その他	690,731	1,126,784
流動資産合計	14,336,426	15,582,766
固定資産		
有形固定資産	195,101	189,109
無形固定資産		
ソフトウェア	1,855,211	1,936,156
その他	4,376	4,228
無形固定資産合計	1,859,588	1,940,384
投資その他の資産		
投資有価証券	1,044,062	577,677
敷金	306,480	305,542
繰延税金資産	524,817	548,643
その他	190,560	245,899
貸倒引当金	△5,499	△5,499
投資その他の資産合計	2,060,420	1,672,263
固定資産合計	4,115,109	3,801,757
資産合計	18,451,536	19,384,524
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	450,256	700,254
短期借入金	100,000	—
未払費用	525,055	752,081
未払法人税等	936,403	650,537
前受金	1,459,850	2,173,728
賞与引当金	1,010,887	275,085
役員賞与引当金	48,000	—
品質保証引当金	7,134	7,506
その他	492,776	912,300
流動負債合計	5,030,364	5,471,494
固定負債		
役員株式給付引当金	36,644	42,034
固定負債合計	36,644	42,034
負債合計	5,067,009	5,513,528
純資産の部		
株主資本		
資本金	697,600	697,600
資本剰余金	565,273	565,273
利益剰余金	12,034,324	12,709,866
自己株式	△81,277	△81,277
株主資本合計	13,215,919	13,891,462
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	213,406	13,900
為替換算調整勘定	△44,799	△34,367
その他の包括利益累計額合計	168,607	△20,466
純資産合計	13,384,526	13,870,995
負債純資産合計	18,451,536	19,384,524

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	5,042,829	6,039,489
売上原価	2,821,156	3,197,914
売上総利益	2,221,673	2,841,574
販売費及び一般管理費	1,053,823	1,113,485
営業利益	1,167,849	1,728,088
営業外収益		
受取配当金	18,888	26,682
助成金収入	1,100	—
その他	318	—
営業外収益合計	20,307	26,682
営業外費用		
支払利息	115	160
為替差損	446	232
支払手数料	2,491	2,493
雑支出	1,893	980
営業外費用合計	4,946	3,867
経常利益	1,183,210	1,750,903
特別利益		
投資有価証券売却益	—	239,012
特別利益合計	—	239,012
税金等調整前四半期純利益	1,183,210	1,989,916
法人税等	380,137	618,389
四半期純利益	803,073	1,371,526
親会社株主に帰属する四半期純利益	803,073	1,371,526

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	803,073	1,371,526
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	50,906	△199,505
為替換算調整勘定	△9,524	10,432
その他の包括利益合計	41,381	△189,073
四半期包括利益	844,454	1,182,453
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	844,454	1,182,453
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(役員向け株式交付信託)

当社は、2023年度より、当社の取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く。）に対し、信託を用いた株式報酬制度（以下「本制度」という。）を導入しております。

本制度は、取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く。）の報酬等と当社の株式価値との連動性をより明確にし、取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く。）が株価の変動による利益・リスクを株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的としております。

1. 取引の概要

本制度は、当社が金銭を拠出することにより設定する信託（以下「本信託」という。）が当社の普通株式（以下「当社株式」という。）を取得し、当社が各取締役に付与するポイントの数に相当する数の当社株式が本信託を通じて各取締役に對して交付されるという株式報酬制度です。

なお、取締役が当社株式の交付を受ける時期は、原則として取締役の退任時です。信託期間は、2023年8月から2026年8月までの約3年間とします。ただし、信託期間の延長を行うことがあります。

2. 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度80,682千円及び25,400株、当第1四半期連結会計期間80,682千円及び25,400株であります。

(セグメント情報等の注記)

I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	ソリューション	プロダクト	システムサポート	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,170,372	1,729,466	142,991	5,042,829	—	5,042,829
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,228	5,944	470,136	478,309	△478,309	—
計	3,172,600	1,735,410	613,127	5,521,139	△478,309	5,042,829
セグメント利益	796,634	729,336	129,138	1,655,110	△487,260	1,167,849

(注) 1 セグメント利益の調整額△487,260千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結損益計算書計上額 (注) 2
	ソリューション	プロダクト	システムサポート	計		
売上高						
外部顧客への売上高	3,991,009	1,953,301	95,178	6,039,489	—	6,039,489
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,942	6,616	568,731	578,290	△578,290	—
計	3,993,952	1,959,918	663,909	6,617,780	△578,290	6,039,489
セグメント利益	1,294,888	757,977	138,636	2,191,502	△463,413	1,728,088

(注) 1 セグメント利益の調整額△463,413千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	197,614千円	221,211千円

(収益認識関係)

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ソリューション	プロダクト	システムサポート	計
mcframeライセンス	19,067	1,301,759	—	1,320,826
システムインテグレーション 及びその他サービス	3,151,305	427,706	142,991	3,722,003
顧客との契約から生じる収益	3,170,372	1,729,466	142,991	5,042,829
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,170,372	1,729,466	142,991	5,042,829

当第1四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年6月30日）

(単位：千円)

	報告セグメント			
	ソリューション	プロダクト	システムサポート	計
mcframeライセンス	10,839	1,411,107	—	1,421,947
システムインテグレーション 及びその他サービス	3,980,170	542,193	95,178	4,617,542
顧客との契約から生じる収益	3,991,009	1,953,301	95,178	6,039,489
その他の収益	—	—	—	—
外部顧客への売上高	3,991,009	1,953,301	95,178	6,039,489